



「暑さ・・・彼岸まで」の言葉通り、今朝は涼風が水田を渡りました。
見慣れない車両が・・・



里芋の向こうにカメラを据えた、人の集まりが見えます。 時刻は7時すぎ。



どこからとなく集まり、賑わいを見せてきます。



午後4時ごろ、再度水田へ、賑わいは続いています。
人づてに、休耕の水田に「タマシギ」が巣作りをしているとのことでした。
メスは産卵し、オスが卵を温め、子育てをする。珍しい習性をもつ野鳥です。
珍しさが、カメラを呼びます。朝から晩まで・・・ 大人気です。



畦道は「タマシギ銀座」に大変身。

明日も、横浜、東京ナンバー等の車両と超望遠レンズを装着したカメラの砲列が並ぶと思われます。イネが穂をつけています。荒らさないようにご注意を。



夕涼みがてらに時を過ごすと太陽は西に傾き、富士の姿と彩雲が目にとまりました。季節の移ろいを感じられます。

酷暑、風雨の災害が戻らぬことを願わずにはられません。